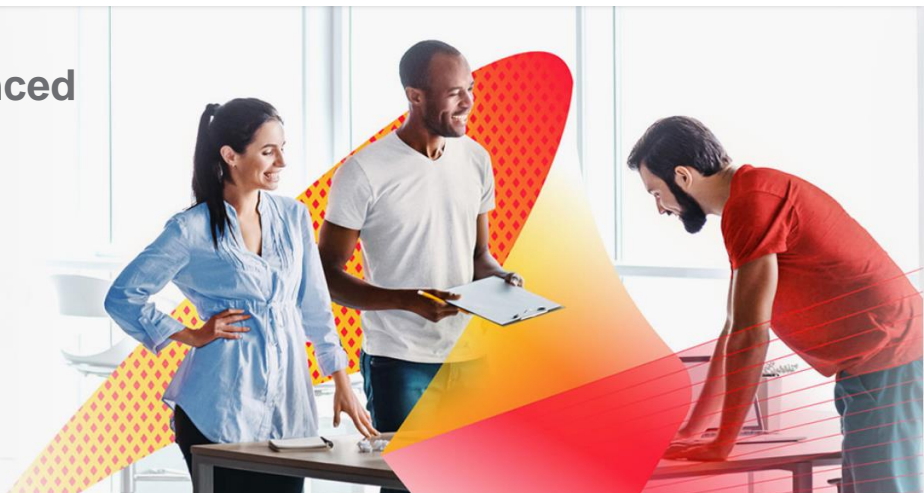


ABBYY FlexiCapture Advanced トレーニング (3日間)



FlexiCapture AdvancedトレーニングはFlexiLayout Studioの高度な機能と高度な分類などのトピックを中心とする講義と実地研修(タスク)で構成される13,5時間のコースです。

対象	本トレーニングは過去にFC Basic Trainingを受講された方が原則対象となります。講義内容に対しては、Certificationを取得しているレベル (FlexiLayout Studioを使用した文書定義作成経験) が要求され、その取得が推奨されます。
要求される知識	複数ページの帳票や表などを含む帳票に対する基本的な文書定義 (固定帳票、可変帳票とも) を作成することができ、入出力設定やバッチタイプ、ルール設定、サーチエレメントなどのFlexiCaptureやそのアーキテクチャにおける基礎的な技術を理解していること。
学習目的	<p>トレーニングでは、ABBYY FlexiCaptureとABBYY FlexiLayout Studioに関する以下の高度な知識を学習します。</p> <ul style="list-style-type: none"> FlexiLayout: 繰り返しグループや代替、文書セット、仕分け (分類子作成) などの高度な機能 FlexiLayout言語: スクリプトを利用した認識の拡張や品質向上、検索領域の拡大と結合、場合分け 管理ツールの利用: プロジェクト全体やトレーニングバッチ、その他設定のシステム間における移行
時間	3日間 12:30より17:30 (約 30分の休憩を含む)
ご用意いただくもの	<ul style="list-style-type: none"> デュアルコアCPUのパソコン インターネットおよびブラウザへのアクセス スピーカー/マイク <p>* インターネットがつながるPCから受講して頂く形となります。ZoomとVMへアクセスが必要となりますが、1週間前を目途に受講のための情報をメールにてお知らせいたします。 * 講義用の資料はPDFで配布され、そのままお持ち帰りいただけます。</p>

トレーニングについて 講義やタスクの順番を調整することがあります。ご了承下さい。

トレーニング日程

DAY 1

- コース概要
- FlexiLayout Studio 概要と振り返り
- 関係性を利用した高度な手法
- 繰り返しのあるデータ構造
- FlexiLayout 代替
- ワークフローとカスタムロール

DAY 2

- FlexiLayout 言語概要
- 検索前または検索後の処理
 - 検索前の言語
 - 検索後の言語
- 仮説
- FlexiLayout 言語によるブロック表現

DAY 3

- 管理ツール
- 文書セット
- 高度な仕分け
- 追加資料